

新ソブ

運用報告書（全体版）

第168期（決算日 2023年7月18日）第170期（決算日 2023年9月19日）第172期（決算日 2023年11月20日）
第169期（決算日 2023年8月18日）第171期（決算日 2023年10月18日）第173期（決算日 2023年12月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「新ソブ」は、2023年12月18日に第173期の決算を行ないましたので、第168期から第173期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2009年7月31日から2024年6月18日までです。	
運用方針	主として「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	新ソブ	「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界ソブリン債券マザーファンド	内外のソブリン債券（国債、州政府債、政府保証債、国際機関債等をいいます。）を主要投資対象とします。
組入制限	新ソブ	株式への実質投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	世界ソブリン債券マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。	

お知らせ

当ファンドは、2024年6月18日に信託期間が終了し、償還を迎える予定です。

<141097>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 総 額	
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落				中 率
	円			円		%	百万円	
144期(2021年7月19日)	7,784			40		0.2	97.3	1,225
145期(2021年8月18日)	7,735			40		△0.1	97.3	1,187
146期(2021年9月21日)	7,639			40		△0.7	93.9	1,165
147期(2021年10月18日)	7,775			40		2.3	97.1	1,175
148期(2021年11月18日)	7,658			40		△1.0	97.7	1,128
149期(2021年12月20日)	7,617			40		△0.0	97.5	1,087
150期(2022年1月18日)	7,512			40		△0.9	97.0	1,068
151期(2022年2月18日)	7,311			40		△2.1	96.6	1,034
152期(2022年3月18日)	7,326			40		0.8	97.4	1,031
153期(2022年4月18日)	7,462			20		2.1	97.5	1,039
154期(2022年5月18日)	7,395			20		△0.6	97.7	1,001
155期(2022年6月20日)	7,415			20		0.5	97.3	992
156期(2022年7月19日)	7,606			20		2.8	96.7	1,001
157期(2022年8月18日)	7,468			20		△1.6	97.1	971
158期(2022年9月20日)	7,528			20		1.1	97.4	968
159期(2022年10月18日)	7,460			20		△0.6	97.5	958
160期(2022年11月18日)	7,322			20		△1.6	96.8	934
161期(2022年12月19日)	7,212			20		△1.2	96.7	920
162期(2023年1月18日)	7,003			20		△2.6	96.3	890
163期(2023年2月20日)	6,985			20		0.0	96.1	880
164期(2023年3月20日)	7,043			10		1.0	96.8	857
165期(2023年4月18日)	7,088			10		0.8	96.7	851
166期(2023年5月18日)	7,244			10		2.3	96.7	864
167期(2023年6月19日)	7,439			10		2.8	96.7	888
168期(2023年7月18日)	7,345			10		△1.1	96.2	876
169期(2023年8月18日)	7,413			10		1.1	96.7	882
170期(2023年9月19日)	7,455			10		0.7	97.1	884
171期(2023年10月18日)	7,358			10		△1.2	95.9	865
172期(2023年11月20日)	7,641			10		4.0	97.0	872
173期(2023年12月18日)	7,540			10		△1.2	97.4	840

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
			騰 落	率		
第168期	(期 首) 2023年 6月19日	円		%		%
		7,439		—		96.7
	6月末	7,547		1.5		96.8
第169期	(期 末) 2023年 7月18日		7,355	△1.1		96.2
	(期 首) 2023年 7月18日		7,345	—		96.2
	7月末		7,355	0.1		96.5
第170期	(期 末) 2023年 8月18日		7,423	1.1		96.7
	(期 首) 2023年 8月18日		7,413	—		96.7
	8月末		7,535	1.6		96.6
第171期	(期 末) 2023年 9月19日		7,465	0.7		97.1
	(期 首) 2023年 9月19日		7,455	—		97.1
	9月末		7,395	△0.8		97.0
第172期	(期 末) 2023年10月18日		7,368	△1.2		95.9
	(期 首) 2023年10月18日		7,358	—		95.9
	10月末		7,358	0.0		96.1
第173期	(期 末) 2023年11月20日		7,651	4.0		97.0
	(期 首) 2023年11月20日		7,641	—		97.0
	11月末		7,608	△0.4		97.1
	(期 末) 2023年12月18日		7,550	△1.2		97.4

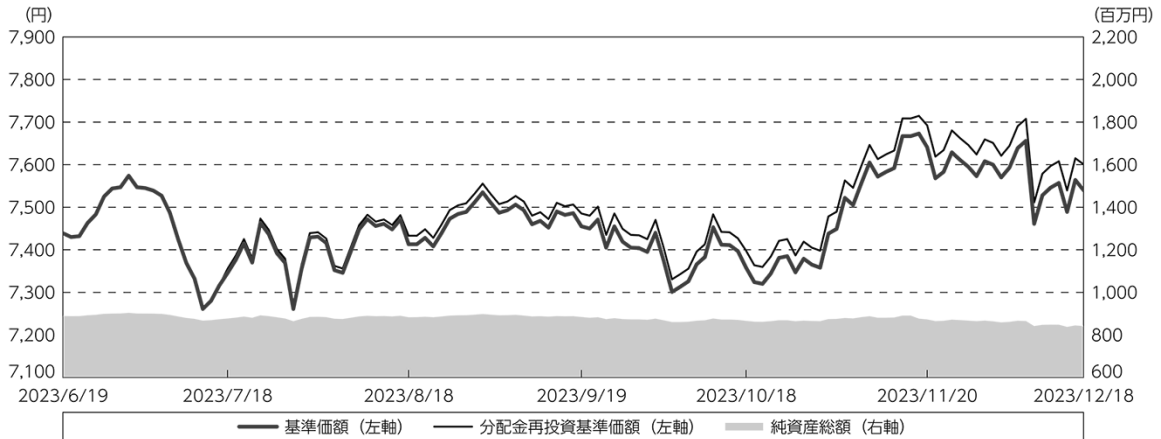
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2023年6月20日～2023年12月18日)

作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ユーロ圏の弱めな経済指標を受けてユーロ圏の景気後退観測が高まったこと。
- ・米国の市場予想を下回るインフレ指標の発表などから米国連邦準備制度理事会(FRB)による早期利下げ観測が高まったこと。
- ・ポートフォリオにおいて投資比率の高いアメリカドルやユーロが円に対して上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・格付け会社が米国国債の格付けを引き下げたことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・米国の国内総生産（GDP）成長率速報値が市場予想を上回りFRBによる金融引き締め長期化が意識されたこと。

投資環境

（債券市況）

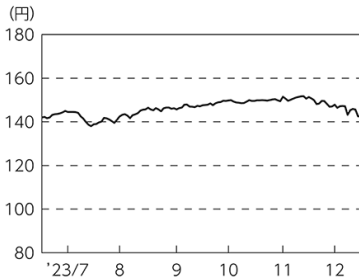
米国など各国の10年国債利回りは、各国でまちまちの動きとなりました。

期間の初めから2023年10月上旬にかけては、格付け会社が米国国債の格付けを引き下げたことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、FRB議長の議会証言などからFRBによる金融引き締めの長期化が見込まれたこと、FRB高官や欧州中央銀行（ECB）当局者によるタカ派（金融引き締めの政策的とみなされた発言などを背景に、利回りは総じて上昇（債券価格は下落）しました。10月中旬から期間末にかけては、米国のGDP成長率速報値が市場予想を上回りFRBによる金融引き締めの長期化が意識されたことなどが利回りの上昇要因となったものの、ユーロ圏の弱めな経済指標を受けてユーロ圏の景気後退観測が高まったことや、中東情勢の緊迫化を受けた地政学的リスクが懸念されたこと、米国の市場予想を下回るインフレ指標の発表などからFRBによる早期利下げ観測が高まったこと、FRBやECBが利上げを見送ったことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下（債券価格は上昇）しました。

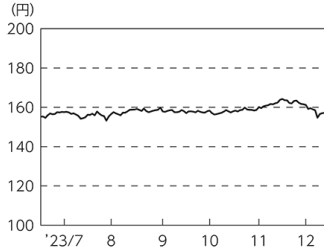
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

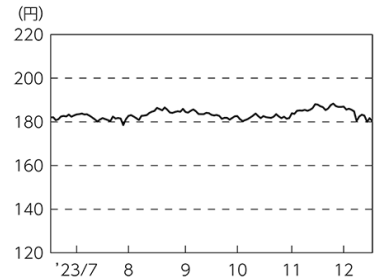
円／アメリカドルの推移



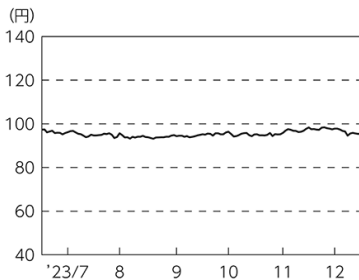
円／ユーロの推移



円／イギリスポンドの推移



円／オーストラリアドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(世界ソブリン債券マザーファンド)

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行ないました。

期間中の投資対象国(通貨ベース)はアメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、フランス、ベルギー、シンガポール、メキシコ、イスラエルを継続し、また投資比率は、アメリカドルとユーロの対円での底堅い推移を想定し、これらの投資比率を高めとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月18日	2023年8月19日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月18日	2023年10月19日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.136%	10 0.135%	10 0.134%	10 0.136%	10 0.131%	10 0.132%
当期の収益	3	10	10	4	10	3
当期の収益以外	6	—	—	5	—	6
翌期繰越分配対象額	207	209	212	206	210	204

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(世界ソブリン債券マザーファンド)

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行なう方針です。投資対象国（通貨ベース）、ポートフォリオ全体のデュレーション（金利感応度）につきましては、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。また、市場全体のボラティリティ（変動性）が高まる局面では円建債券の組入れを検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 6 月 20 日～2023年12月18日)

項 目	第168期～第173期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(25)	(0.328)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.328)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.081	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.032)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(4)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	57	0.765	
作成期間の平均基準価額は、7,466円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

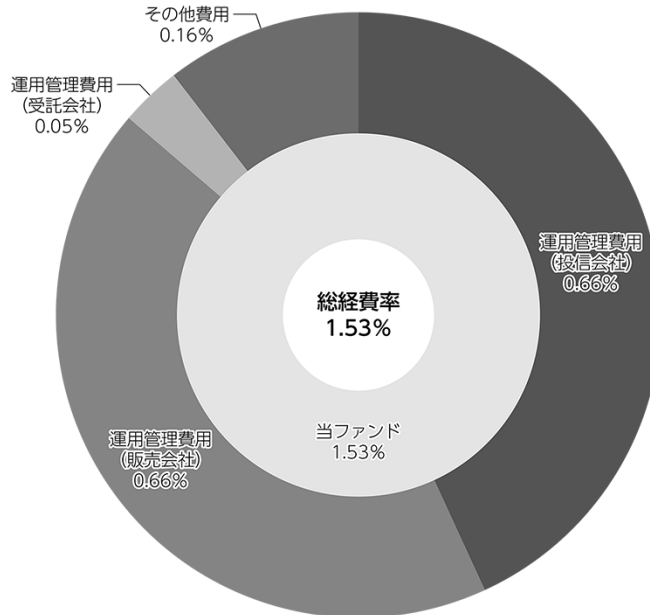
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.53%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月20日～2023年12月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第168期～第173期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
世界ソブリン債券マザーファンド		—	—	37,330	73,862

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年6月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年6月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年12月18日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第167期末	第173期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
世界ソブリン債券マザーファンド		454,239	416,909	829,315

(注) 親投資信託の2023年12月18日現在の受益権総口数は、416,909千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年12月18日現在)

項 目	第173期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界ソブリン債券マザーファンド	829,315	98.1
コール・ローン等、その他	16,439	1.9
投資信託財産総額	845,754	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 世界ソブリン債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（831,179千円）の投資信託財産総額（831,945千円）に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=142.20円、1カナダドル=106.29円、1メキシコペソ=8.2559円、1ユーロ=155.00円、1イギリスポンド=180.35円、1オーストラリアドル=95.37円、1シンガポールドル=106.76円、1イスラエルシェケル=38.6536円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末	第173期末
	2023年7月18日現在	2023年8月18日現在	2023年9月19日現在	2023年10月18日現在	2023年11月20日現在	2023年12月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	879,189,851	885,238,922	886,571,705	868,370,011	890,341,135	845,754,000
コール・ローン等	14,090,961	14,529,113	11,999,520	13,014,655	13,031,015	13,818,054
世界ソブリン債券マザーファンド(評価額)	865,098,890	870,709,809	871,056,682	855,355,356	859,898,165	829,315,730
未収入金	—	—	3,515,503	—	17,411,955	2,620,216
(B) 負債	2,236,437	2,363,048	2,475,017	2,411,774	17,612,694	4,771,591
未払収益分配金	1,193,982	1,190,938	1,185,921	1,176,883	1,142,188	1,115,362
未払解約金	577	300	301	300	15,025,817	2,329,738
未払信託報酬	971,244	1,029,422	1,071,773	951,796	1,085,971	905,407
未払利息	16	24	12	2	1	2
その他未払費用	70,618	142,364	217,010	282,793	358,717	421,082
(C) 純資産総額(A-B)	876,953,414	882,875,874	884,096,688	865,958,237	872,728,441	840,982,409
元本	1,193,982,849	1,190,938,086	1,185,921,083	1,176,883,255	1,142,188,110	1,115,362,612
次期繰越損益金	△ 317,029,435	△ 308,062,212	△ 301,824,395	△ 310,925,018	△ 269,459,669	△ 274,380,203
(D) 受益権総口数	1,193,982,849口	1,190,938,086口	1,185,921,083口	1,176,883,255口	1,142,188,110口	1,115,362,612口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,345円	7,413円	7,455円	7,358円	7,641円	7,540円

(注) 当ファンドの第168期首元本額は1,194,522,473円、第168～173期中追加設定元本額は13,309,403円、第168～173期中一部解約元本額は92,469,264円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第168期0.7345円、第169期0.7413円、第170期0.7455円、第171期0.7358円、第172期0.7641円、第173期0.7540円です。

(注) 2023年12月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は274,380,203円です。

○損益の状況

項 目	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月18日	2023年8月19日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月18日	2023年10月19日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 422	△ 735	△ 515	△ 182	△ 74	△ 57
支払利息	△ 422	△ 735	△ 515	△ 182	△ 74	△ 57
(B) 有価証券売買損益	△ 9,029,004	10,440,804	7,264,867	△ 9,194,025	34,594,395	△ 9,156,308
売買益	40,843	10,472,057	7,314,081	42,367	35,434,219	178,252
売買損	△ 9,069,847	△ 31,253	△ 49,214	△ 9,236,392	△ 839,824	△ 9,334,560
(C) 信託報酬等	△ 1,041,862	△ 1,104,267	△ 1,149,702	△ 1,020,998	△ 1,164,930	△ 971,237
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 10,071,288	9,335,802	6,114,650	△ 10,215,205	33,429,391	△ 10,127,602
(E) 前期繰越損益金	△160,937,879	△171,167,181	△162,043,390	△155,599,434	△161,586,884	△126,085,044
(F) 追加信託差損益金	△144,826,286	△145,039,895	△144,709,734	△143,933,496	△140,159,988	△137,052,195
(配当等相当額)	(25,028,380)	(24,760,977)	(24,658,874)	(24,473,409)	(23,587,956)	(23,036,309)
(売買損益相当額)	(△169,854,666)	(△169,800,872)	(△169,368,608)	(△168,406,905)	(△163,747,944)	(△160,088,504)
(G) 計(D+E+F)	△315,835,453	△306,871,274	△300,638,474	△309,748,135	△268,317,481	△273,264,841
(H) 収益分配金	△ 1,193,982	△ 1,190,938	△ 1,185,921	△ 1,176,883	△ 1,142,188	△ 1,115,362
次期繰越損益金(G+H)	△317,029,435	△308,062,212	△301,824,395	△310,925,018	△269,459,669	△274,380,203
追加信託差損益金	△145,031,641	△145,039,895	△144,709,734	△144,103,979	△140,159,988	△137,296,620
(配当等相当額)	(24,824,280)	(24,762,770)	(24,660,355)	(24,304,431)	(23,589,653)	(22,792,738)
(売買損益相当額)	(△169,855,921)	(△169,802,665)	(△169,370,089)	(△168,408,410)	(△163,749,641)	(△160,089,358)
分配準備積立金	—	233,596	487,922	—	502,715	—
繰越損益金	△171,997,794	△163,255,913	△157,602,583	△166,821,039	△129,802,396	△137,083,583

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年6月20日～2023年12月18日)は以下の通りです。

項 目	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月18日	2023年8月19日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月18日	2023年10月19日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2023年12月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	435,231円	1,424,534円	1,441,649円	523,182円	1,644,903円	380,720円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填額)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	25,029,635円	24,762,770円	24,660,355円	24,474,914円	23,589,653円	23,037,163円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	553,396円	0円	232,194円	483,218円	0円	490,217円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	26,018,262円	26,187,304円	26,334,198円	25,481,314円	25,234,556円	23,908,100円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	217円	219円	222円	216円	220円	214円
g. 分配金	1,193,982円	1,190,938円	1,185,921円	1,176,883円	1,142,188円	1,115,362円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○お知らせ

約款変更について

2023年6月20日から2023年12月18日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

世界ソブリン債券マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2023年12月18日）
（2022年12月20日～2023年12月18日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年4月30日から2024年6月17日までです。
運用方針	内外の公社債に投資を行ない、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	内外のソブリン債券（国債、州政府債、政府保証債、国際機関債等をいいます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

原則として、世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、信用力の分析に加え、金利の水準や方向性、為替の水準や方向性、相対的魅力度、流動性などの分析を行ない、組入通貨やその配分比率、および組入銘柄を決定します。

また、為替動向などに応じて、日本円建てのソブリン債券へ投資することや為替予約取引などを活用して日本円への配分比率を調整することがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<136824>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%			百万円
11期(2019年12月18日)	17,096		3.8	99.0		1,787
12期(2020年12月18日)	17,767		3.9	99.1		1,368
13期(2021年12月20日)	18,358		3.3	98.9		1,071
14期(2022年12月19日)	18,369		0.1	98.2		906
15期(2023年12月18日)	19,892		8.3	98.8		829

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2022年12月19日	円		%		%
	18,369		—		98.2
12月末	17,554		△4.4		98.1
2023年1月末	17,787		△3.2		96.9
2月末	17,998		△2.0		98.7
3月末	18,242		△0.7		98.5
4月末	18,379		0.1		98.4
5月末	18,838		2.6		98.0
6月末	19,611		6.8		98.3
7月末	19,156		4.3		98.0
8月末	19,685		7.2		97.9
9月末	19,363		5.4		98.5
10月末	19,315		5.1		97.4
11月末	20,030		9.0		98.4
(期 末) 2023年12月18日	円		%		%
	19,892		8.3		98.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年12月20日～2023年12月18日)

基準価額の推移

期間の初め18,369円の基準価額は、期間末に19,892円となり、騰落率は+8.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・一部の米国の地方銀行を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・米国の市場予想を下回るインフレ指標の発表などから米国連邦準備制度理事会（FRB）による早期利下げ観測が高まったこと。
- ・投資対象通貨が総じて円に対して上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・米国や英国などの中央銀行が政策金利を引き上げたこと。
- ・米国の国内総生産（GDP）成長率速報値が市場予想を上回りFRBによる金融引き締め長期化が意識されたこと。

(債券市況)

米国など各国の10年国債利回りは、各国でまちまちの動きとなりました。

期間の初めから2023年2月下旬にかけては、米国の雇用統計の内容が堅調だったことや、米国のインフレ指標が市場予想を上回ったことなどを背景にFRBによる金融引き締めが長期化するとの見通しが強まったこと、欧州中央銀行（ECB）などが政策金利引き上げの継続を示したことなどを受けて、各国の10年国債利回りは総じて上昇（債券価格は下落）しました。3月上旬から6月中旬にかけては、米国や英国などの中央銀行が政策金利を引き上げたことや、FRB高官のタカ派（金融引き締めの政策を支持）的な発言などが利回りの上昇要因となったものの、米国の市場予想を下回るISM製造業景況感指数などを受けて、FRBによる利上げの鈍化が見込まれたこと、一部の米国の地方銀行を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、ユーロ圏およびドイツの鉱工業生産や製造業購買担当者景気指数（PMI）速報値が市場予想を下回ったことなどを背景に景気後退が懸念され、各国の10年国債利回りは概して低下（債券価格は上昇）しました。6月下旬から10月上旬にかけては、格付け会社が米国国債の格付けを引き下げたことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、FRB議長の議会証言などからFRBによる金融引き締め長期化が見込まれたこと、FRB高官やECB当局者によるタカ派的とみなされた発言などを背景に、利回りは総じて上昇しました。10月中旬から期間末にかけては、米国のGDP成長率速報値が市場予想を上回りFRBによる金融引き締め長期化が意識されたことなどが利回りの上昇要因となったものの、ユーロ圏の弱めな経済指標を受け

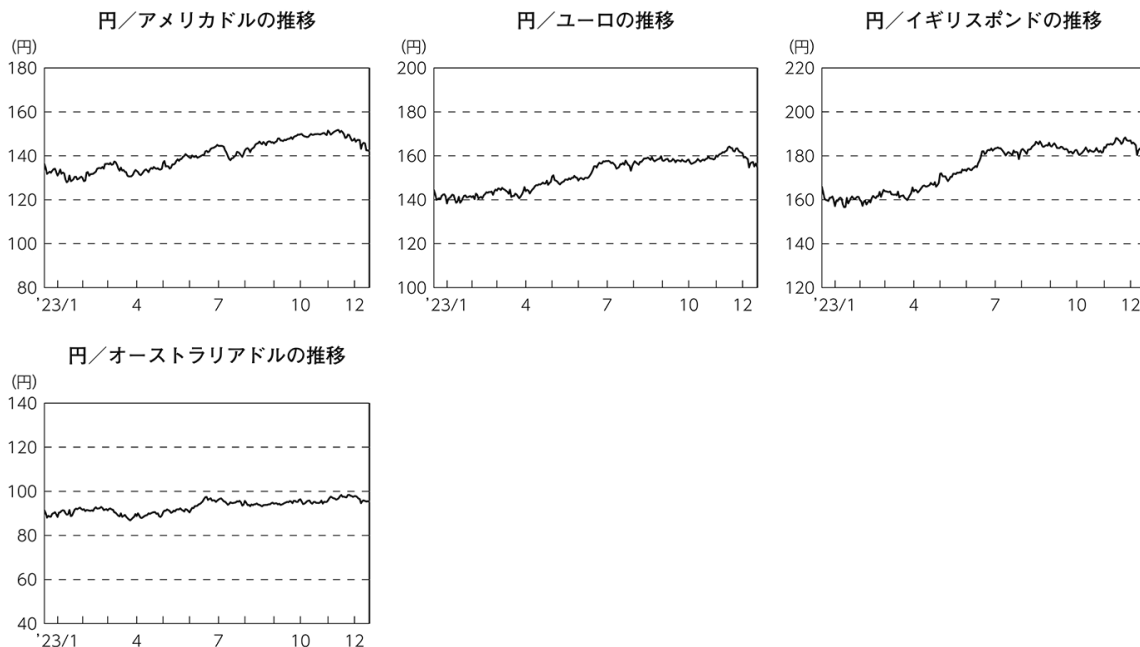
基準価額の推移



てユーロ圏の景気後退観測が高まったことや、中東情勢の緊迫化を受けた地政学的リスクが懸念されたこと、米国の市場予想を下回るインフレ指標の発表などからFRBによる早期利下げ観測が高まったこと、FRBやECBが利上げを見送ったことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



ポートフォリオ

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行いました。

投資対象国は、期間の初めはアメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、オランダ、シンガポール、メキシコ、イスラエルとしました。期間中は、ドイツとオランダを売却し、期間末ではアメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、フランス、ベルギー、シンガポール、メキシコ、イスラエルとなりました。また投資比率は、アメリカドルとユーロの対円での底堅い推移を想定し、これらの投資比率を高めとしました。

○今後の運用方針

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行なう方針です。当面、投資対象国（通貨ベース）、ポートフォリオ全体のデュレーション（金利感応度）ともに、現状を継続することとしますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。また、市場全体のボラティリティ（変動性）が高まる局面では円建債券の組入れを検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2022年12月20日～2023年12月18日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 12	% 0.066	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(12)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	12	0.066	
期中の平均基準価額は、18,829円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月20日～2023年12月18日)

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 2,518	千アメリカドル 2,475	
		特殊債券	—	439	
	カナダ	国債証券	千カナダドル 179	千カナダドル 177	
		特殊債券	—	1,144	
	メキシコ	特殊債券	—	1,144	
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
	国	ドイツ	特殊債券	—	343
		フランス	国債証券	1,234	1,306
		ベルギー	国債証券	167	77
		イギリス	国債証券	千イギリスポンド 437	千イギリスポンド 385 (60)
オーストラリア		国債証券	千オーストラリアドル 488	千オーストラリアドル 459	
イスラエル		国債証券	千イスラエルシェケル —	千イスラエルシェケル 217	

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年12月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年12月18日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 3,449	千アメリカドル 2,898	千円 412,181	% 49.7	% —	% 23.4	% 12.6	% 13.7
カナダ	千カナダドル 130	千カナダドル 126	13,432	1.6	—	1.2	0.3	0.1
メキシコ	千メキシコペソ 1,000	千メキシコペソ 972	8,032	1.0	—	—	—	1.0
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	1,740	1,461	226,467	27.3	—	13.2	7.9	6.1
ベルギー	460	439	68,128	8.2	—	8.2	—	—
イギリス	千イギリスポンド 370	千イギリスポンド 293	53,002	6.4	—	3.4	1.1	1.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 330	千オーストラリアドル 317	30,316	3.7	—	1.6	0.6	1.5
シンガポール	千シンガポールドル 50	千シンガポールドル 50	5,372	0.6	—	0.6	—	—
イスラエル	千イスラエルシェケル 70	千イスラエルシェケル 67	2,590	0.3	—	—	—	0.3
合 計	—	—	819,523	98.8	—	51.8	22.5	24.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償 還 年 月 日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 国債証券	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
US TREASURY N/B	4.5	800	796	113,258	2024/11/30
US TREASURY N/B	4.0	160	158	22,584	2026/2/15
US TREASURY N/B	0.75	180	164	23,369	2026/8/31
US TREASURY N/B	0.75	470	412	58,671	2028/1/31
US TREASURY N/B	1.5	439	381	54,178	2030/2/15
US TREASURY N/B	2.875	190	175	24,976	2032/5/15
US TREASURY N/B	3.5	100	96	13,754	2033/2/15
US TREASURY N/B	3.875	100	99	14,166	2033/8/15
US TREASURY N/B	4.5	50	53	7,566	2036/2/15
US TREASURY N/B	1.125	400	256	36,467	2040/5/15
US TREASURY N/B	1.25	560	303	43,186	2050/5/15
小 計				412,181	
(カナダ) 国債証券		千カナダドル	千カナダドル		
CANADIAN GOVERNMENT	3.5	10	9	1,052	2025/8/1
CANADIAN GOVERNMENT	3.5	20	20	2,142	2028/3/1
CANADIAN GOVERNMENT	2.5	50	47	5,054	2032/12/1
CANADIAN GOVERNMENT	5.0	20	24	2,560	2037/6/1
CANADIAN GOVERNMENT	2.0	30	24	2,622	2051/12/1
小 計				13,432	
(メキシコ) 特殊債券(除く金融債)		千メキシコペソ	千メキシコペソ		
EUROPEAN INVESTMENT BANK	4.25	1,000	972	8,032	2024/6/19
小 計				8,032	
(ユーロ…フランス) 国債証券		千ユーロ	千ユーロ		
FRANCE (GOVT OF)	—	30	28	4,489	2025/2/25
FRANCE (GOVT OF)	0.5	310	299	46,493	2025/5/25
FRANCE (GOVT OF)	1.0	200	191	29,638	2027/5/25
FRANCE (GOVT OF)	0.75	250	233	36,237	2028/5/25
FRANCE (GOVT OF)	2.5	30	30	4,698	2030/5/25
FRANCE (GOVT OF)	1.5	90	84	13,138	2031/5/25
FRANCE (GOVT OF)	—	340	277	43,047	2032/5/25
FRANCE (GOVT OF)	1.25	50	42	6,563	2036/5/25
FRANCE (GOVT OF)	0.5	150	104	16,127	2040/5/25
FRANCE (GOVT OF)	0.75	290	167	26,034	2052/5/25

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償 還 年 月 日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ベルギー) 国債証券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
BELGIUM KINGDOM	0.9	210	194	30,204	2029/6/22
BELGIUM KINGDOM	0.35	30	25	3,881	2032/6/22
BELGIUM KINGDOM	3.0	190	195	30,336	2034/6/22
BELGIUM KINGDOM	1.9	10	8	1,372	2038/6/22
BELGIUM KINGDOM	1.7	20	15	2,333	2050/6/22
ユーロ計				294,595	
(イギリス) 国債証券		千イギリスポンド	千イギリスポンド		
UK TREASURY	1.0	40	39	7,109	2024/4/22
UK TREASURY	0.625	50	47	8,549	2025/6/7
UK TREASURY	4.125	30	30	5,445	2027/1/29
UK TREASURY	1.625	20	18	3,294	2028/10/22
UK TREASURY	3.25	40	38	6,964	2033/1/31
UK TREASURY	0.625	30	20	3,783	2035/7/31
UK TREASURY	1.125	40	26	4,842	2039/1/31
UK TREASURY	1.5	120	72	13,013	2047/7/22
小 計				53,002	
(オーストラリア) 国債証券		千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
AUSTRALIAN GOVERNMENT	0.25	140	130	12,463	2025/11/21
AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.75	50	51	4,912	2027/4/21
AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	50	48	4,630	2029/4/21
AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.5	50	45	4,384	2030/5/21
AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.5	40	41	3,925	2033/4/21
小 計				30,316	
(シンガポール) 国債証券		千シンガポールドル	千シンガポールドル		
SINGAPORE GOVERNMENT	2.875	50	50	5,372	2029/7/1
小 計				5,372	
(イスラエル) 国債証券		千イスラエリシェケル	千イスラエリシェケル		
ISRAEL FIXED BOND	0.5	70	67	2,590	2025/4/30
小 計				2,590	
合 計				819,523	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2023年12月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	819,523	98.5
コール・ローン等、その他	12,422	1.5
投資信託財産総額	831,945	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産 (831,179千円) の投資信託財産総額 (831,945千円) に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=142.20円、1カナダドル=106.29円、1メキシコペソ=8.2559円、1ユーロ=155.00円、1イギリスポンド=180.35円、1オーストラリアドル=95.37円、1シンガポールドル=106.76円、1イスラエルシェケル=38.6536円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	846,904,483
コール・ローン等	2,239,064
公社債(評価額)	819,523,792
未収入金	20,947,080
未収利息	3,989,248
前払費用	205,299
(B) 負債	17,602,951
未払金	14,982,735
未払解約金	2,620,216
(C) 純資産総額(A-B)	829,301,532
元本	416,909,175
次期繰越損益金	412,392,357
(D) 受益権総口数	416,909,175口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,892円

(注) 当ファンドの期首元本額は493,318,008円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は76,408,833円です。

(注) 2023年12月18日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・新ソブ	416,909,175円
------	--------------

(注) 1口当たり純資産額は1,9892円です。

○損益の状況 (2022年12月20日～2023年12月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,392,573
受取利息	18,380,119
その他収益金	14,314
支払利息	△ 1,860
(B) 有価証券売買損益	49,654,021
売買益	67,589,650
売買損	△ 17,935,629
(C) 保管費用等	△ 565,859
(D) 当期損益金(A+B+C)	67,480,735
(E) 前期繰越損益金	412,851,732
(F) 解約差損益金	△ 67,940,110
(G) 計(D+E+F)	412,392,357
次期繰越損益金(G)	412,392,357

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年12月20日から2023年12月18日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。